

授業科目	保育内容「人間関係」(AB クラス)				単位	1				
履 修	選択	関連資格	幼二種免 保育士			ナンバリング	CH21410J			
開講年次	2年	開講時期	後期	該当DP	DP1-2 DP5-2 DP5-3					
担当教員	河瀬 洋美									
授業概要	<p>本科目は、保育のねらいと内容の一つである「人間関係」について理解するためのものです。 乳幼児が園生活において育む「人とかかわる力(社会性)」の発達について、また集団づくりやグループ活動、トラブルになり易い問題行動について理解するための科目です。 保育者として理解してほしい基本概念について、実習での体験や様々な実践事例を参考にしながら学びを深めていきます。</p>									
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幼稚園教育要領と保育所保育指針における保育のねらいと内容「人間関係」について、他領域とも関連させながら説明できる。 2. 園生活における「人とかかわる力」の育ちについて、遊びとも関連させながら説明できる。 3. 園生活における子どもの集団づくりやグループ活動について、実習経験も参考にしながら説明できる。 4. 園生活でトラブルになり易い問題行動と保育者の対応について、実習経験も参考にしながら説明できる。 5. 乳幼児の「人とかかわる力」を育てるための保育者の働きについて、実習経験も参考にしながら説明できる。 									
達成度評価										
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考		
総合評価割合	0	0	50	0	30	20	100			
知識・理解 (DP1-1)										
知識・理解 (DP1-2)			30		20		50			
知識・理解 (DP1-3)										
知識・理解 (DP1-4)										
思考・判断 (DP2-1)										
思考・判断 (DP2-2)										
関心・意欲 (DP3-1)										
関心・意欲 (DP3-2)										
態度 (DP4-1)										
態度 (DP4-2)										
態度 (DP4-3)										
技能・表現 (DP5-1)										
技能・表現 (DP5-2)			20		10		30			
技能・表現 (DP5-3)						20	20			
具体的な達成の目安										
理想的レベル					標準的なレベル					
保育のねらいと内容「人間関係」についてよく理解し、それを実習等の体験に対応させて課題解決のために活用できる。					保育のねらいと内容「人間関係」の基本概念を理解し、それについて説明することができる。					
授業計画										
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)			予習・復習時間(分)	

1	テーマ:科目のオリエンテーション 科目の内容、講義計画、評価等について解説する。	講義	復習:当該部分の復習	30
2	テーマ:領域「人間関係」について 幼稚園教育要領と保育所保育指針における領域 「人間関係」について、比較し理解する。	講義 ワークシート	復習:当該部分の復習	60
3	テーマ:園生活での「人とかかわる力」の発達(1) 遊びの中で育つ人間関係 子どもと保護者、保育者との関り	講義	復習:当該部分の復習	30
4	テーマ:園生活での「人とかかわる力」の発達(2) 実際の子どもの生活、自立・自律の発達 ルールのある遊びと保育者の援助について	講義	復習:当該部分の復習	30
5	テーマ:園生活での「人とかかわる力」の発達(3) 行事のねらいと協同的な活動に指導とは何か。	講義 レポート1	復習:当該部分の復習	30
6	テーマ:園生活における集団活動の展開(1) 個と集団の育ち:多様な人間関係	講義	復習:当該部分の復習	30
7	テーマ:園生活における集団活動の展開(2) 仲間とのふれあいと折り合う姿について。	講義 レポート2	復習:当該部分の復習	30
8	テーマ:園生活における集団活動の展開(3) 集団の構造:関係性をみる目を養う。	講義	復習:当該部分の復習	30
9	テーマ:園生活における集団活動の展開(4) 関係性を深めるとは? 他者や自分自身を理解しながらどのような行動が可能か考える。	講義 レポート3	復習:当該部分の復習	30
10	テーマ:道徳性のめばえ 乳幼児期と道徳性について。 支えあって生活するとは?	講義	復習:当該部分の復習	30
11	テーマ:課題をもつ子どもと保護者支援 乳幼児期の小さいいざこざやトラブルなどの受け止め方を考える。	講義	復習:当該部分の復習	30
12	テーマ:「けんか」への対応について 園生活における決まりと葛藤、保育者の援助について学ぶ。	講義 レポート4	復習:当該部分の復習	30
13	テーマ:気になる行動とその理由について 「気になる行動」とは何か?どこに課題があるのか かかわり方について学ぶ。	講義	復習:当該部分の復習	30
14	テーマ:園内の協力体制について 「人とかかわる力」の発達を促す保育者の協力体制 について解説する。	講義	復習:当該部分の復習	30
15	テーマ:「人とかかわる力」の発達と保育者 共感性をもって人と人が関わることや、自我の育ち と自己抑制など人間関係についての学びをまとめる。	講義 まとめのレポート	復習:当該部分の復習	
16				
17				
18				
19				
20				
21				

22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	日常から、子どもにかかわる出来事やニュースに興味・関心をもち、自分なりの解釈や考察を試みることが重要です。			
テキスト	社会情動的スキルを育む「保育内容 人間関係」: 乳幼児期から小学校へつなぐ非認知能力とは無藤隆, 古賀松香 編著 北大路書房			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育の友(社会福祉法人全国社会福祉協議会出版部) 日本保育学会編「保育学講座」			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	実習の場ではもとより、日常生活の様々な場面での子どもと保護者,職員など周囲の人々に興味・関心をもち、それらをよく観察して、理解・考察する努力をしましょう。			
達成度評価に関するコメント	期末試験はなし。 実践事例の分析や感想など時々レポート提出があります。 毎回の授業の積み重ねで、人間関係を築く基本を学び、自分自身を取り巻く周囲の人とより良い関係づくりができるようにしましょう。			